

帆走する北前船



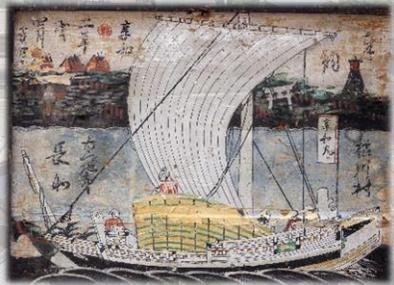
記者会見 [説明資料]



福井県美浜町

日本遺産

「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間
～北前船寄港地・船主集落～」に認定



町に残る北前船文化や文化財

船主集落の町並み
(早瀬区)



令和6年第4回定例会(9月議会)

美浜町



本日の会見内容

1. 令和5年度一般会計 決算概要について
2. 令和6年度9月補正予算 会計別予算状況について
3. 令和6年度一般会計 9月補正予算の概要について
4. 主要事業等について
5. 質 疑
6. その他

令和5年度一般会計 決算概要について

○一般会計の歳入決算額

123億5,679万6千円

○歳入決算額対前年度比

95.8%
(5億4,515万4千円減)

○一般会計の歳出決算額

112億9,408万円

○歳出決算額対前年度比

93.1%
(8億3,067万1千円減)

令和6年度9月補正予算 会計別予算状況について

【9月補正予算会計別予算状況】

(単位：千円)

会 計 名		補正前の額	9月補正予算額	計 (補正後予算額)
一般会計		9,155,112	626,293	9,781,405
特別会計	診療所事業特別会計	123,132		123,132
	国民健康保険事業特別会計	1,172,221		1,172,221
	後期高齢者医療事業特別会計	162,182		162,182
	介護保険事業特別会計(介護保険事業勘定)	1,108,367	19,637	1,128,004
	介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)	5,297		5,297
	簡易水道事業特別会計	318,026		318,026
	産業団地事業特別会計	3,202		3,202
	住宅団地事業特別会計	26,484	24,869	51,353
	道路用地取得事業特別会計	107,660		107,660
	特別会計 小計	3,026,571	44,506	3,071,077
企業会計	上水道事業会計	473,599	7,007	480,606
	下水道事業会計	1,505,495		1,505,495
	企業会計 小計	1,979,094	7,007	1,985,801
全会計 合計		14,160,477	677,806	14,838,283

令和6年度一般会計 9月補正予算の概要について

〔予算規模〕

○一般会計の9月補正予算額

6億2,629万3千円

○補正後の予算総額

97億8,140万5千円

(対前年度比 104.8%)

(参考) 前年度同期補正額

5億6,807万6千円

補正後の予算総額

93億2,912万9千円

【一般会計 歳出予算の内訳】

(単位：千円)

款		補正前の額	9月補正予算額	計 (補正後予算額)	主な事業等
1	議 会 費	106,641	1,473	108,114	・ 人件費 (1,473)
2	総 務 費	2,209,756	416,905	2,626,661	・ 財政調整基金積立金 (374,000) ・ 人件費 (25,729) ・ 美浜町職員「人財」育成事業 (2,632) ・ 省エネ家電買い換え促進事業 (2,500)
3	民 生 費	1,653,479	△ 3,957	1,649,522	・ 児童手当支給事業 (7,797) ・ 放課後子ども教室トライアル事業 (360)
4	衛 生 費	1,335,922	9,004	1,344,926	—
5	労 働 費	35,340	0	35,340	—
6	農 林 水 産 業 費	543,604	5,579	549,183	・ 県単林道事業 (12,000)
7	商 工 費	297,671	62,045	359,716	・ 民宿等活性化事業 (52,600) ・ 北前船日本遺産活用事業 (2,821) ・ 若狭美浜観光PR事業 (2,000)
8	土 木 費	796,105	130,894	926,999	・ 除雪対策費 (81,438) ・ 道路維持事業 (40,483) ・ おもてなし街道魅力アップ事業 (3,443)
9	消 防 費	376,376	0	376,376	—
10	教 育 費	1,152,448	4,350	1,156,798	・ 美浜五木ひろしふるさとマラソン準備事業 (5,862) ・ 美浜五木ひろしまラソン記念事業 (3,729) ・ 社会教育施設改修事業 (2,754)
11	公 債 費	627,770	0	627,770	—
12	予 備 費	20,000	0	20,000	—
歳 出 合 計		9,155,112	626,293	9,781,405	

主要事業等について

旅館民宿の魅力アップを支援

若狭美浜観光PR事業(2,000千円)

特定財源:県支出金(北陸新幹線開業アイデアコンテスト実行支援事業補助金)1,000千円

町内の旅館民宿等の宿泊事業者が、町のロゴマークを活用した媒体を制作するために必要となる費用を支援します。〔新規〕

①補助対象者

町内で旅館民宿や簡易宿所、ホテルを運営する事業者、
または今後許可を得て同施設を運営予定の事業者(民泊は含まない)

②補助対象事業

町のロゴマークを活用した媒体の制作費
(ユニフォーム、箸袋、暖簾、パンフレット等)

③補助率 2 / 3

④補助上限額

100千円/事業者(県1/2、町1/2)

⑤補助件数

20事業者



(町のロゴマーク)



ユニフォーム(例)



箸袋(例)

民宿等活性化事業(52,600千円)

特定財源:県支出金(民宿等活性化事業補助金)26,300千円

北陸新幹線敦賀開業効果を促進するため、サイクリスト等をターゲットとした施設整備を支援します。
〔継続〕

①一般枠

- (1) 補助対象者 町内で旅館民宿や簡易宿所、ホテルを運営する事業者、または今後許可を得て同施設を運営予定の事業者(民泊は含まない)等
- (2) 補助率 2 / 3
- (3) 補助上限 10,000千円 (県1 / 2、町1 / 2)
- (4) 補助件数 4件

②新規開業枠

- (1) 補助対象者 町内で旅館民宿や簡易宿所、ホテルを運営予定の事業者(民泊は含まない)等
- (2) 補助率 2 / 3
- (3) 補助上限 20,000千円 (県1 / 2、町1 / 2)
- (4) 補助件数 1件



↑レインボーヴィレッジ(早瀬) ※R5支援

日本遺産「北前船」を活用した観光PR

(優先③)北陸新幹線敦賀開業

北前船日本遺産活用事業(2,821千円)
北前船日本遺産登録事業 (307千円)

特定財源:県支出金(北陸新幹線開業アイデアコンテスト実行支援事業補助金)84千円

日本遺産「北前船寄港地・船主集落」の追加認定を受け、北前船関連の史実や歴史的遺産を活用した観光PRを展開します。〔新規〕

①北前船寄港地フォーラムへの参加

開催時期:令和6年11月21日(木)~23日(土) 予定

開催場所:石川県・福井県

※23日(土)に美浜町内で

エクスカージョン(現地見学)を開催予定

②日本遺産PR媒体の制作

- ・チラシ、ポスター
- ・構成文化財紹介パンフレット

③北前船日本遺産推進協議会HPへの掲載

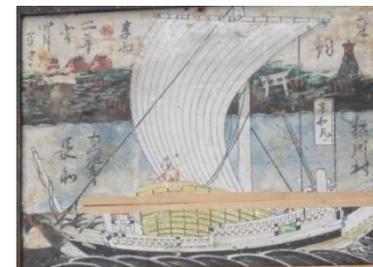
同協会のホームページに新たに認定を受けた当町を掲載することで国内各地の寄港地等と連携した北前船関連の史実や歴史的遺産をPRします。



↑ポスター(イメージ)



↑船絵馬↓



↓奉納模型船



↓北前船幟旗

〈町に残る構成文化財〉

■所管課・局・室(お問合せ先) 観光誘客課 TEL0770-32-6705

生涯学習推進課 歴史資料館 TEL0770-32-0027

きめ細やかなこども・子育て支援

放課後子ども教室トライアル事業(360千円)

子どもの放課後の安全・安心な居場所を求める声が多いことから、子育て支援の一貫として、実証的に「放課後子ども教室」を実施し、町の特性に応じた放課後の子どもの居場所づくりを進めます。〔新規〕

①実施概要

- 希望する児童を対象に、地域人材の参画を得ながら、多様な体験・活動の機会を提供する「体験プログラム」等を実施
- 効果的な放課後等の居場所を実現するため、地域を限定して実施
- 先進的な取り組みや課題を収集し、他地域でのさらなる展開を探る。

- (1) 対象者 美浜東小学校に通う児童
(2) 委託事業者 合同会社 菅浜わくわく協働体
(3) 内容
- 【体験交流の場】体験活動や地域住民との交流活動
実施時期：長期休業中、学期中（1～2回/月を予定）
場 所：菅浜わくわくかん
- 【自主活動の場】学習や読書、スポーツを行う
実施時期：学期中 学校終了後～午後5時半ごろ
（2～4回/月を予定）
場 所：東小学校体育館

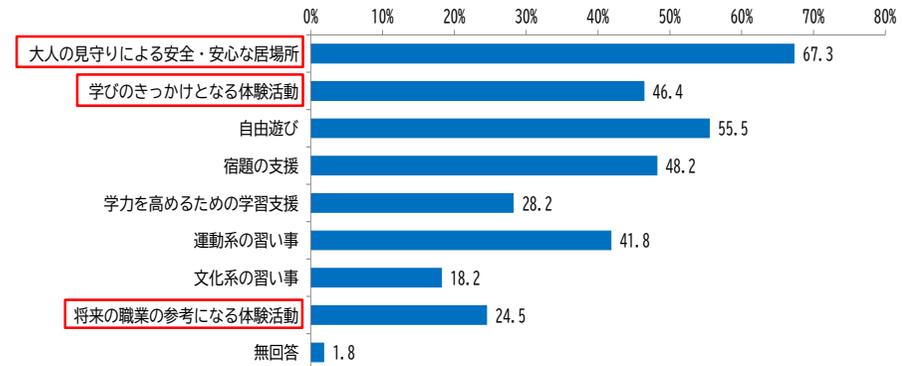


②児童クラブとの連携

放課後児童クラブ・学校関係者・放課後子ども教室などの関係者が参画する場を設置し、効果的な居場所の検討を行う。

- 多様なプログラムの充実
- 大学生、企業OB・地域の高齢者等の人材の参加促進 等

『こどもの放課後に必要と思うもの』
(令和6年2月実施 こども計画策定のためのアンケート調査結果より)
小学生 n = 110



子育て・若者世代の定住やGXを促進

スマートタウン推進事業(24,869千円) 特定財源:国庫支出金(エネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金) 24,869千円

人口減少対策の一環として、子育て世代や若者世代の定住を推進するため、快適に生活できるモデル的なスマートタウンの整備を進めます。〔継続〕

①実施設計業務 A=23,800㎡
(用地測量、地質調査、工事設計、開発行為許可申請)

②選定場所 美浜町河原市地係
(美浜中学校西側)

③スケジュール (予定)



	令和6年度	令和7年度				令和8年度			
	10~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3
実施設計	➡								
用地取得		➡							
造成工事等			➡						
確定測量								➡	
分譲開始									➡

みはまシナプスプロジェクト ロゴマーク

「町の中心に美浜らしいにぎわいを創出する」プロジェクト、「みはまシナプスプロジェクト」のロゴマークが完成しました。

関連事業を行う際に幅広く使用し、デザインに込めた意味やコンセプト等を視覚的に伝え、プロジェクトの浸透を図っていきます。

みはまシナプスプロジェクトの核心的要素である
「人の人の交わり・つながる空間・ひらめき・挑戦」
を深く落とし込んだデザインに仕上がった。

【ロゴマークの解説】

- プロジェクトの根幹と言える「人」と「人」の交わり、つながりを漢字を用いて中央に配置。
- 漢字の「人」と「人（逆さ）」を重ねた形が、ニューロン（脳の神経細胞）を彷彿させ、6つの頂点は接合部となるシナプスを表す。



- 交わりの中にできる星（きらめき）は、交流が深まる中で生まれる「ひらめき」やセレンディピティ（幸運な偶然を手にする力）を表現。
- 枠内から「人」の足を外に出すことで、その1歩を踏み出すことが新たな出会いにつながり、そこに可能性が広がること、コンフォートゾーンを出ることが1人ひとりの挑戦であることを示す。

完成したロゴマーク



制作は、美浜町新庄出身のデザイナー 高木直也氏
(ペントアワード2023受賞)

観光列車「はなあかり」と連携したPR・観光誘客

北陸DC「はなあかり」運行記念観光誘客事業(9,793千円)

北陸DC「はなあかり」運行記念美浜名物PR事業(1,136千円) ※8月補正予算で計上

令和6年秋の「北陸デスティネーションキャンペーン」に合わせてJR小浜線でデビューするJR西日本の新たな観光列車「はなあかり」の運行を記念し、美浜町をPRするとともに、誘客促進に繋がる事業を実施します。〔新規〕

①運行区間 敦賀駅～城崎温泉駅

②運行期間

令和6年10月5日(土)～12月22日(日)
※土日で1往復、期間中12便運行

③JR美浜駅での停車時間

(土曜日/往路 敦賀 ⇒ 城崎温泉)
美浜駅 10:59着-11:13発 (14分間停車)

(日曜日/復路 城崎温泉 ⇒ 敦賀)
美浜駅 14:21着-14:48発 (27分間停車)



広くゆったり過ごせる個室空間 (2名用個室)

列車名の由来は、
地域が「華やぎ」
地域に「あかりをとす」列車



■所管課・局・室(お問合せ先) 観光誘客課 TEL0770-32-6705 産業政策課 TEL0770-32-6706
まちづくり推進課 TEL0770-32-6701

④はなあかり運行に係る町でのPR・おもてなし、観光誘客事業

(1) はなあかりJRイベントへの参加

(8月29日からの京都鉄道博物館での車両展示会にあわせ観光PRブースを出展)

(2) 美浜駅周辺でのおもてなし

(土曜日/往路)

- ・美浜のお菓子プレゼント、へしこ・地酒のふるまい
- ・「道の駅 若狭美浜はまびより」割引券の配付
- ・町内の子どもたちによる手旗、「なびあす子ども合唱団」の歌等
でのお出迎え

(日曜日/復路)

- ・道の駅はまびよりの「はなあかり記念お土産セット」の販売
- ・若狭美浜ハマベリーでのいちご狩り(特別プラン)を実施(12月22日のみ)

(3) はなあかりキャンペーン

- ・はなあかりに乗車された方で、美浜駅停車日の前泊・後泊者を対象に宿泊とタクシーのセットプランを設定し、**お一人様あたり最大12,500円の割引**キャンペーンを実施(先着100名)
- ・一般宿泊客を対象に運行開始(10月5日)から令和7年3月末までの間、**町内宿泊料金を2,000円割引**(先着2,000名)
(期間中の月曜日から木曜日の宿泊が対象)
- ・運行期間中に町内観光施設等で共通割引券付きスタンプラリーを実施 等



はまなびフェスタ2024・鯖サミット2024in美浜 開催事業

町の「にぎわいゾーン」を一体的に活用し、町内の各種団体及び町内、町外・県外からの来場者との交流を通して町を活性化させるイベント「はまなびフェスタ」と、町制施行70周年と北陸新幹線敦賀開業を記念し、日本各地の鯖を味わい、楽しめる食のイベント「鯖サミット」を、町民等によって構成される実行委員会形式により同時開催して、広く美浜町をPRするとともに交流人口の拡大と産業の活性化を図ります。

①開催日 10月26日(土)、27日(日) (両イベントを同時開催)

②開催場所 町の「にぎわいゾーン」
生涯学習センター「なびあす」から道の駅「若狭美浜はまびより」の区間

③事業主体 はまなびフェスタ実行委員会

④開催イベント



第7回(前回)鯖サミット2022in松浦

はまなびフェスタ2024	鯖サミット2024in美浜
<ul style="list-style-type: none">・地元各種団体による出店、ブース販売・PR	<ul style="list-style-type: none">・各地域の鯖を味わう：出店者25団体による鯖関連商品のブース販売・PR
<ul style="list-style-type: none">・キッチンカー	<ul style="list-style-type: none">・開催地のPR：地域特産品等のブース販売・PR
<ul style="list-style-type: none">・ステージイベント	<ul style="list-style-type: none">・トークセッション：ステージにおけるご当地鯖の魅力、地域の特色や取り組み事例の紹介
	<ul style="list-style-type: none">・交流会：開催地と参加者等との交流、情報連携

「にぎわいゾーン」を活用した交流と産業の活性化

はまなびフェスタ2024・鯖サミット2024in美浜 会場レイアウト(案)



鯖サミット出店者：約25団体

○うち主な出店者、出店市町、産品

- ・山徳平塚水産(株)：宮城県石巻市
サバだしラーメン
- ・(株)ごっつり：東京都足立区
サバの串焼き
- ・信田缶詰(株)：千葉県銚子市
サバの缶詰
- ・マル伊商店(株)：愛知県知多郡南知多町
さば干物
- ・(株)鯖や：大阪府豊中市
鯖寿司
- ・寿隆蒲鉾(株)：島根県松江市
しめ鯖かまぼこ
- ・日本遠洋旋網漁業協同組合：長崎県松浦市
サバフライ
- ・Saba' café:福井県若狭町
サバサンド
- ・美浜町へしこ組合：福井県美浜町
へしこ

町の防災力の強化と住民の自主防災意識の高揚を図るため、万が一災害が起こった場合の実際の行動や連絡体制の確認を行い、地域防災力の向上を目的に防災訓練を実施します。

①訓練概要

日 時	令和6年9月29日(日)午前中
対象地区	耳地区 (河原市・南市・和田・木野・佐柿・麻生・中寺・宮代・ 小三ヶ・新庄・野口・佐野・上野・興道寺・雲谷・小倉・栄)
訓練想定	大雨による土砂災害等
主な訓練内容	広報訓練、情報収集訓練、安否確認、避難訓練、 地区自主防災組織や消防等と連携した訓練等



(昨年度の訓練の様子)



②「美浜町防災リュック」の配布

防災用品の入った「防災リュック」を1世帯に1セット
9月～10月末頃までに配布

(防災リュックの一例)



③「町職員・町議会議員防災服」の更新

活動しやすいジャケットタイプ
の防災服に更新



「美浜町防災アプリ」の活用促進

- ・防災情報伝達の多様化・多重化を図るため、「美浜町防災アプリ」を運用するとともに、平常時から様々な住民生活に係る情報を配信し、アプリの認知度及び利用頻度を高めています。
- ・9月29日の防災訓練においても「防災アプリ」を活用した情報伝達訓練を実施する予定です。

〈配信する情報〉

- ・緊急、防災（自然災害や火災、防災情報等）
- ・生活情報（断水や停電、JR小浜線の運休情報等）
- ・おくやみ情報
- ・その他情報（学校、保育園、自治会からのお知らせ等）
- ・メールマガジン（毎月第2、第4水曜日配信）

〈アプリの改良・機能追加〉

- ・河川水位等監視システム【改修済み】
町内河川の水位情報や監視カメラ映像、アンダーパスのカメラ映像等が、町防災アプリから確認できます。
- ・緊急情報の表示を更新【今年度改修予定】
J-A L E R Tと連携し、より詳しい気象情報を表示させます。



〈改修前〉

必要な気象情報の提供



〈改修後〉

第37回美浜町民レガッタを開催

「ローイングの町美浜」を象徴するイベント「美浜町民レガッタ」を、191クルーの参加を得て開催します。

- ①開催日程 10月19日(土) 17:30～ 開会式(美浜町総合体育館)
10月20日(日) 7:00～ レース(県立久々子湖ボートコース)
10月27日(日) 予備日
- ②主催 美浜町・美浜町教育委員会・美浜町スポーツ協会
- ③主管 美浜町民レガッタ実行委員会・美浜町ローイング協会
- ④後援 福井県ローイング協会・福井新聞社
- ⑤協力 美浜ライオンズクラブ
- ⑥会場 福井県立久々子湖ボートコース 500m(500m～1,000m区間)



競漕種目

部門	種目No.	種目（男・女区分）	漕手4人の合計年齢、漕手要件について	参加クルー数
一般部門	1☆	ガッツマンの部（男子）	160歳未満	55
	2☆	ジェントルマンの部（男子）	160歳以上	15
	3	シニアの部（男子）	180歳以上	22
	4	スーパーシニアの部（男子）	200歳以上	22
	5☆	レディーの部（女子）	160歳未満	4
	6☆	マダム部の部（女子）	160歳以上	3
	7☆	ミックスの部（男女混成）	男性2名以内 年齢制限なし	12
	8	小学生の部（区分なし）	小学生で4年生以上のみ 性別は問わない	3
	9	中学生の部（区分なし）	中学生のみ 性別は問わない	0
交流部門	10	交流男子の部	年齢18歳以上 町内居住・在勤者2名まで	46
	11	交流女子の部	年齢18歳以上 町内居住・在勤者2名まで	5
	12	交流議会議員の部	町内外の議会議員で構成	4
合 計				191

※種目No.に☆印が付いている種目は、全国市町村交流レガッタ出場対象種目です。今大会1位のクルーは、第34回全国市町村交流レガッタ（兵庫県豊岡市）の参加資格を得ます。